

Campus キャンパス トピックス Topics

大学

学長表彰、学生部長表彰、神谷奨励賞の表彰式を挙

学長表彰

特に優れた研究成果	小学館主催「第73回新人コミック大賞」 大賞
-----------	------------------------

学生部長表彰

中部、関西、東海地区上位入賞同等以上	心理学部 心理学科	3年 藤田智也さん	<なぎなた部>	第47回東日本なぎなた大会 試合競技男子個人の部 ベスト8 第52回全日本学生なぎなた選手権大会 試合競技男子の部 ベスト8	
	メディアプロデュース学部 メディアプロデュース学科	2年 杉浦舞子さん	<なぎなた部>	第47回東日本なぎなた大会 試合競技個人段外の部 優勝	
	健康医療科学部 スポーツ・健康医科学科	4年 斎藤優衣さん	<スキー部>	第58回中部日本学生スキー選手権大会 スーパーG 4位 大回転種目 6位 第68回国民体育大会冬季大会スキー競技会 大回転出場(福井県代表)	
	文学部 教育学科	4年 木下奈々さん	<スキー部>	第58回中部日本学生スキー選手権大会 スーパーG 7位 大回転種目 7位 第68回国民体育大会冬季大会スキー競技会 大回転出場(愛知県代表)	
	健康医療科学部 スポーツ・健康医科学科	2年 玉田聖那さん	<スキー部>	第31回JSBA全日本スノーボード選手権大会 スノーボードクロス種目 3位	
	健康医療科学部 スポーツ・健康医科学科	4年 成田菜以さん	<バドミントン部>	第61回東海学生バドミントン選手権大会女子ダブルスの部 優勝 第64回全日本学生バドミントン選手権大会女子団体の部 ダブルスの部 出場	
	ビジネス学部 ビジネス学科	2年 有吉佑佑さん	<バドミントン部>	第61回東海学生バドミントン選手権大会女子シングルの部 3位・女子ダブルスの部 優勝 第64回全日本学生バドミントン選手権大会女子団体の部 ダブルスの部 出場	
	人間情報学部 人間情報学科	2年 渡辺亜美さん	<バドミントン部>	第61回東海学生バドミントン選手権大会女子シングルの部 ベスト8 第64回全日本学生バドミントン選手権大会女子団体の部 出場	
	健康医療科学部 スポーツ・健康医科学科	2年 青木那奈さん	<バドミントン部>	第61回東海学生バドミントン選手権大会女子ダブルスの部 ベスト8 第64回全日本学生バドミントン選手権大会女子団体の部 出場	
	健康医療科学部 スポーツ・健康医科学科	2年 近藤爽加さん	<バドミントン部>	第61回東海学生バドミントン選手権大会女子ダブルスの部 ベスト8 第64回全日本学生バドミントン選手権大会女子団体の部 出場	
	メディアプロデュース学部 メディアプロデュース学科	4年 岡本侑子さん	<社交ダンス部>	第58回全日本学生競技ダンス選手権大会パノの部 7位	
	その他	メディアプロデュース学部 メディアプロデュース学科	4年 土本龍太郎さん		SBクリエイティブ社主催「第6回GA文庫大賞」 奨励賞
		メディアプロデュース学部 メディアプロデュース学科	4年 花城加奈江さん		小学館主催「第73回新人コミック大賞」 佳作
		交流文化学部 交流文化学科	4年 片岡聖大さん		第30回全日本中国語スピーチコンテスト愛知県大会 優勝 日本全国中国語スピーチコンテスト出場(愛知県代表) 日華青年交流協会主催2013年JAL中国語スピーチコンテスト東京大会 2位
中部、関西、東海地区上位入賞同等以上	ビジネス研究科 ビジネス専攻(博士前期)	1年 福田紗也さん		日本経営システム学会第50回全国研究発表大会 学生研究発表優秀賞	
	なぎなた部			第47回東日本なぎなた選手権大会 試合競技団体の部 4位	
	バドミントン部			第118回東海大学バドミントン選手権大会(秋季リーグ) 女子1部 2位・男子2部 1位(1部リーグ昇格) 第62回中部大学バドミントン選手権大会 女子団体 2位	
	チアリーディング部			第62回中部大学バドミントン選手権大会 女子団体 2位 / 第18回中部チアリーディング選手権大会大学部門 1位(4連覇) チアリーディング日本選手権大会(Japan Cup 2013) 全国大学部門 8位 第25回全日本学生チアリーディング選手権大会競技部 6位	
その他	女子硬式テニス部			2013年度東海大学対抗テニスリーグ2部昇格	
	ビジネス学部上原ゼミ3年 貝沼友規さん・江口真寛さん・小木曾美香さん 竹尾駿佑さん・藤田梨積さん			日刊工業新聞社主催 第11回キャンパスベンチャーグランプリ中部ブロック大会 日刊工業新聞社賞	



学長表彰

3月11日長久手キャンパスミニシアターにおいて、平成25年度の学長表彰、学生部長表彰、神谷奨励賞の表彰式が行われました。

学長表彰は、毎年優れた学業成績、研究成果、課外活動等において顕著な成績を修めた個人や団体を対象とするもので、今年度は1人が表彰されました。

学生部長表彰は、中部、関西、東海地区大会等で上位入賞の成績をおさめた者、社会奉仕活動

等々顕著な活動を行ったものを対象とし、今年度は個人15人と5団体が表彰されました。

神谷奨励賞は、各学科専攻に在籍する3年生を対象として、優れた学習研究の成果をあげ、学部長の推薦を受けた学生に贈られる賞で、20人の学生が受賞しました。

それぞれの分野で精一杯の努力が認められた受賞者の皆さんのますますの活躍を期待しています。

神谷奨励賞

文学部	<国文学科>宮嶋彩恵さん <英文学科>岡田珠里さん <教育学科>紀平茜さん
人間情報学部	<人間情報学科>辻祐紀子さん、渡邊綾乃さん
心理学部	<心理学科>金子菜さん、近藤真衣さん
メディアプロデュース学部	<クリエイティブライティングコース>田中智絵さん <メディア表現コース>小島まりなさん <都市環境デザインコース>岩田倫奈さん
健康医療科学部	<医療貢献学科言語聴覚学専攻>高井佑実さん <医療貢献学科視覚科学専攻>渡邊由季さん <スポーツ・健康医科学科>関戸美の里さん
福祉貢献学部	<福祉貢献学科社会福祉専攻>青木美乃さん <福祉貢献学科子ども福祉専攻>伊藤萌子さん
交流文化学部	<交流文化学科>小俣彩さん、高田真理子さん、長屋千尋さん
ビジネス学部	<ビジネス学科>小木曾美香さん、柴田真衣子さん

※学年は平成25年度のものです



学生部長表彰



神谷奨励賞



愛知淑徳大学 都市環境デザインコース 2014卒業プロジェクト展

2010年、都市環境デザインコースはメディアプロデュース学部として新たなスタートを切りました。そして、2014年春、初めての卒業生を輩出しました。学部の大成は、何と言っても「卒業プロジェクト」です。当コースは、工学寄りでも芸術寄りでもない「プロデュース」の視点で空間を扱うVを基本理念に、卒業論文、卒業設計、卒業制作の三部門を設け、課題設定から成果発表まで一年間じっくりディスカッションを重ねながら取り組んでいきます。

2月18日～23日の6日間は、プロジェクトの最終段階として、学内選抜を経たプロジェクトを名古屋市民ギャラリー栄にて展示発表しました。災害大国ニッポンのコミュニティ再考、少子高齢化社会や空洞化する地方都市への問題提起、国際芸術祭をインパクトとした地域活性化への気運の高まり、発展途上国への眼差しなど、学生たちの多様な視点が具体的な提案としてカタチになりました。会場では、出展学生が計600人を超える来訪者と接し、自らの成果を口頭説明する機会にも恵まれました。発表機会が増えるほど自らの思考も整理される一連の経験は、学生一人ひとりの未来にとって、大切な財産になったものと思います。



Campus キャンパス トピックス Topics

中学校・高等学校

「大学生活報告会」を中学校3年生対象に開催



12月19日、愛知淑徳中学校にて、愛知淑徳高等学校出身の21人による「大学生活報告会」が開催されました。対象となったのは、高校進学を間近に控えた中学校3年生の生徒全員です。報告会に先立ち、加藤洋副校長から「大人になる」と題した講演も行われました。自分の人生を考えることの大切さを語り、日々の学びの先にある「自分らしい働き方・生き方」の模索を生徒たちに促していました。

そして、大学生活報告会では、7クラスの各教室で、先輩たちが大学でどう学び、将来のビジョンをどう描いているのか、等身大の学生生活を発表すると、生徒たちは目を輝かせながら聞き入っていました。

この会を機に、生徒一人ひとりが5年先、10年先の自分を見据え、これからの学校生活を更に充実させていくことを期待しています。

第68回高等学校入学式を実施



淑徳晴れとなった4月7日、美しい桜の花に歓迎されて、愛知淑徳高等学校の入学式に新入生283人が臨みました。校長は式辞で、「百聞は一見にしかず」の言葉を引いて、「これには「百見は一考にしかず、百考は一行にしかず、百行は一果にしかず」という続きのことがあり、他人の話や何度か聞くよりも自分の目で見ることを、そしてじっくりと考え、行動に移し、成果を出すことの大切さを話されました。理事長からは、高校3年間がより充実したものになるようにとの励ましのことがあり、新入生たちは全員、心に刻み込むように真剣な表情で聞き入っていました。高校3年間は中学校3年間以上に心身ともに大きく成長できる時期でもあります。学習面とともに、行事やクラブ活動にもより積極的に取り組み、充実した高校生活を送れることを願っています。

平成25年度中学校卒業式を挙行



3月19日、愛知淑徳中学校第67回卒業式が行われました。心配された天候も回復し、見事な淑徳晴れの空に見守られて286人が門出の日を迎えました。全員の決意を思わせるかのような力強い校歌の合唱が印象的でした。「卒業のことばでは入学式からの3年間を学校行事の思い出ごとに振り返り、すべての卒業生が、友だちや両親への感謝をかみしめているようでした。在校生の「明日へつなぐもの」に続いて卒業生全員が歌う「信じる」では、仲間との大切さと、その絆の中で少しずつ成長する自分を確認しているようでした。中高一貫校とは言っても、中学の卒業式は義務教育を完了して自立した高校生活へと向かう新たな出発の日でもあります。その大切な日に感じた思いを忘れずに、すばらしい高校生活を送ってくださることを心から祈っています。

イギリス・キングスレイスクールへ初めての研修に



3月21日～4月1日の12日間、中学生12人、高校生14人で初めてのイギリス研修を実施しました。行く前に事前学習を行ってイギリスについての知識を深め、滞在中はイギリスの異文化を大いに体験してきました。

21日にイギリスに到着し、ホームステイの滞在が始まりました。週明けの24日から、レミングトンスパにあるキングスレイスクール(3歳～18歳の女子校)で午前中は英語の授業を受け、午後はキングスレイの生徒と交流を持ちました。イギリスの「母の日」に向けたカード作りのために折り紙や習字を教えたり、実際の授業に参加し、料理を作りあったり、刺し子をしたり、一緒に楽器の演奏を楽しみました。また、全校集会も開かれ、そこで淑徳の紹介やソラン節などを披露し、大きな反響がありました。

最後の2日間はロンドン市内研修。ピクベンやバッキンガム宮殿、大英博物館、ナショナルギャラリーなどを見学し、週末29日の夜にはミュージカル「ライオンキング」を観て、そのスケールの大きさに驚かされました。

内容が盛りだくさんで、とても充実した時間を過ごすことができました。生徒たちはこの研修を通して大きく成長したようでした。

